

2017年度SDゼミナール 受講申込用紙【機関・個人共通】

2017年4月1日

ふりがな	こんそ はなこ		
氏名	コンソ 花子		
生年月日	1987（昭和61）年5月10日生（満29歳）	性別	男・ <input checked="" type="checkbox"/> 女
大学名	コンソ大学		
所属	総務部 人事課	役職	係員
電話	075-353-9163	FAX	075-353-9101
E-mail	sd@consortium.or.jp	携帯電話	080-1234-5678
職歴	<p>* 大学・短期大学で担当された業務についてご記入ください（募集要項の参加条件要確認）。 （SDゼミナール開始時点で大学での職務経験が5年未満の場合は、他の職歴もご記入ください）</p> <p>2010年4月 コンソ出版社入社 2013年10月 コンソ出版社退職 2013年11月 コンソ大学入職、学生部学生課（課外活動担当） 2016年10月 総務部人事課（研修担当） （現在に至る）</p>		
<p>▼関心のある研究テーマ（簡潔にお書きください）：</p> <p>テーマ名：大学改革を担う大学職員に必要な「SD」とは？</p> <p>概要：</p> <p>18歳人口が減少する「2018年問題」が迫り、大学のガバナンスと人材育成の必要性が指摘されている。文部科学省は「大学を改革するには職員が教員と対等の立場で経営に参画することが重要であり、大学の特色を打ち出せるよう職員の研修に力を入れてほしい」としている。少子化で18歳人口と同時に志願者数が減少すれば大学の経営を圧迫する。大学の特色をアピールして志願者を集めないと経営が行き詰まる。この状況に対応するため、大学が中長期経営計画を立てる必要性があり、実務として事務職員の育成が課題となる。大学が組織的に研修に取り組むいわゆる「SD」について、大学設置基準の改正で2017年4月より義務化されることを受け、人事研修担当者として、今後の「SD」の内容や職員の意識改革について、精査・研究していきたい。</p>			